

S I S I テスト

なにがわかるの？

- 内耳に障害があると、聞こえが悪いのに、音が大きく聞こえることがあります。音が響いたり、うるさい程に聞こえる症状がでます。
- ある大きさの音をごくわずかだけ増加させて、音の変化が聞き取れるかどうかで敏感度を調べ、内耳の障害の有無がわかります。

どんなことをするの？

- 音の強さ(大きさ)が少しでも変化したら、ボタンを押してください。変化したと感じるたびに押してください。
- 片側ずつ両方行います。

所要時間は？

普通の聴力検査と一緒に検査をしますので、あわせて30分程度です。

おねがい

小さな音の変化を聞き取ってため集中されて気分が悪くなった場合はすぐにお知らせください。難しい検査ではありませんので安心して行ってください。

